



伴学区 社協だより

発行 伴学区社会福祉協議会
住所 〒731-3164 安佐南区伴東7丁目64-8
電話 082-848-3277

愛称「みらいちゃん」

福祉の伴を先導してね

みんなの善意銀行 さあ！出発です

伴学区社協「みんなの善意銀行」

のウサギのマスコットキャラクターの愛称が「みらいちゃん」に決まりました。

作者は伴小二年松田心彩さん。七十人の応募作から最優秀賞に選ばれました。交通安全のカメのマスコット「ゆつくりん」と手を携え、福祉のまち伴の未来づくりへ私たちの優しい道標になります。



伴晴英会長から感謝状を贈られた松田心彩さん
(右から2人目=12月22日・沼田老人いこいの家)

賛助会員登録は順調

昨年十月から募集を始めた「みんなの善意銀行」の賛助会員は二月末現在、個人(一口千円)が百五人。企業・団体(同一万円)も二十六団体が登録しました。

金額は個人二十二万三千元、企業・団体四十四万円の計六十六万七千円。香典返し・一般寄付(計二十七万五千六百七十六円)を合わせた基金総額は九十三万八千六百七十六円に上っています。

伴晴英会長は「長年の活動がみなさんに理解。社協への期待は大きい」と感謝しています。
賛助会員のお名前は四面に掲載しています。

【メモ】賛助会員登録の申込書、助成金の申請書は伴社協事務局「沼田老人いこいの家」に用意しています。

事務局電話 八四八一三二七七

みんなで助け合う

住民参加の「福祉の伴づくり」の第一歩として創設した「みんなの善意銀行」賛助会員の登録数は、事務局の想定を大きく上回ります。伴社協は「地域の熱い思いの反映」と受け止めています。

(川本一之副会長)

香典返しなどの寄付を基にした従来の善意銀行を刷新。新たに会費制の賛助会員を募り、寄付との二本柱に改めました。

伴社協は、子どもからお年寄りまで福祉の増進に取り組んできました。将来へ財政基盤の強化を掲げた社協改革の柱が「みんなで助け合うやさしい伴」を合言葉にした賛助会員制度の導入でした。

会費は、香典返し・一般寄付と合わせて基金に積み立て、福祉の伴づくりに役立ちます。

地域で福祉活動に励まれておられる団体やグループなどから幅広く助成金の申請を受け付けます。

やさしい伴に

「伴」で「友」を知ることから始めよう 〜福祉フェスタ開催〜

伴社協は昨年十一月、とも福祉フェスタ2019を火山館で開きました。福祉行事として初めて沼田地区の五つの障がい者事業所が集い、活動紹介や作品展示、自主製菓を販売しました。

障がい者の社会参加を進める安佐南区音楽交流会も開催。障がいがある人と地域の人が触れ合い、相互理解を深めました。
(障がい者福祉部会 石富三弘部長)

平成三十年七月に開いた「福祉のまちづくりと社協」のワー

クシヨップ。参加者から障がい者について「よく分からない」「難しい」といった意見が出ました。

島根、鳥取両県では障がい者支援の「あいサポート運動」が広がっています。

これは、さまざまな障害の特性や障がいのある方が困っている点、気配りの仕方を学びます。ちよつとした配慮を日常生活で実践することを通して、だれもが暮らしやすい地域社会を一緒につくります。



フェスタ会場に集うスタッフ(11月24日・交流スペース)



相互理解を図る出店コーナー



連携した音楽交流会(沼田公民館)



短信

伴あんしんネット

この取り組みを知った時に思っていたのが福祉フェスタです。今年も開催を予定しています。フェスタを通して地域の皆様が、福祉への理解を深めていただければ幸いです。

お年寄りを近隣の人が見守る「伴あんしんネット」伴中央駅ブロック会議は二月、四町内の活動推進メンバーが一年間の活動報告をしました。登録者二十二人を日常支援し、独居者が増



地域情報掲示板

ひやま

広陵地区の下伴集会所のお母さん広場は、乳幼児を育てる母親が公園代わりに利用。コルクのブロックや手作りのおもちゃもあり、親同士、子同士が思い思いに過ごす。十二月はサンタも登場しました。第三火曜日の午前九時半ごろから昼まで。



える潜在的ニーズも確認、広報ビラ配布などの啓発活動を決めました。伴学区の四ブロック全体の登録者は一月現在三十八人です。
戸山・伴・大塚地域包括支援センター内 伴あんしんネットの会 電話(八四九)五八六〇

令和元年度の活動報告

総務部会

広島市から指定管理を受託している老人いこいの家は、地域のお年寄りが快適に交流する場です。十四のサークル団体も活動しています。二月十六日、いこいの家サークル発表会を開き、歌や踊り、介護予防運動、展示など十七のプログラムを披露しました。懇親会では「ボランティアすみれ」が手製カレーをふるまい、温かいもてなしが皆さんに好評でした。

(部長 大津 信之)



いつまでも現役

高齢者福祉部会

十一月二十七日、伴小学校で一年生とむかし遊びの会を開きました。伴学区の老人クラブ、女性会、民児協の各団体と分担し、お手玉、あやとり、けん玉、島跳び、竹とんぼ、こま回しの六種目を実施しました。二十七人の協力者が、昔磨いた技を児童に伝えて楽しく交流しました。

お年寄りが住み慣れた地域で、元気に活動する環境づくりに努めたいと思います。

(部長 伊藤 修太)



風の子 元気な子

児童福祉部会

みんなの体操「げんきかい」が定着しました。伴学区内の八会場で開いている大半が三十一月、土日祝日を除く毎朝、ラジオ体操をしています。参加者全員に昨年実施したアンケート結果では、「腰痛が軽くなった」三十八人がトップ。「いろいろ話ができ」二十六人、「起床時間が決まった」二十人と続き、「ゴミ拾いで公園がいつもきれい」の意見もありました。顔が見える地域づくりの願いもこもっています。

(部長 西田 雅行)



気持ちもきれい

福祉委員部会

民生委員児童委員、各町内会長合同の福祉委員研修会を年二回開きます。二月計画した研修会は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて中止。第一部が太田川学園の内田健二理事長の「地域とともに五十年の歩み」と題したビデオとお話、第二部がフロンテーター博三笑亭こよん夫妻の手品と落語でした。次回再度、企画できたらと考えています。われわれ福祉委員は各地域で皆様の相談や見守り活動・サロン等を通して楽しい話題も提供できるように頑張りたいと思います。

(部長 有馬 義憲)

こむねっとひろしま案内

パソコンやスマホから閲覧できます。「こむねっとひろしま」と入力してトップページから安佐南区、伴学区へ進み、町内会など各団体を選びます。伴社協は広報紙の社協だより、部会等の多岐な活動を載せています。

近隣の顔が見える もやい結び

「とも」の地域支援 5年

お年寄りが安心して暮らせる地域支援をするボランティアバンク「とも」(会員約百人)は、発足から五年たちました。令和元年度は一人暮らしや高齢世帯のお年寄りに十五件の訪問作業をしました。

(上野昭司事務局長)

昨春秋、独居高齢者宅に八人が集合。一人なら一日がかりの草取りを一時間で終了。近隣の絆も確かめた共同作業でした。

依頼された作業はトイレの電球交換やハンガーラックの組み立てなども。一人暮らし

世帯は九件、九十歳以上は五件。五年間計六十八件の作業内訳は円グラフの通りです。

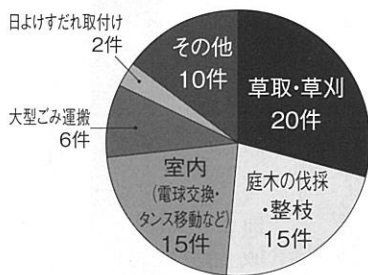
伴あんしんネットの登録者を地域包括支援センター担当

者が個別訪問の際、お年寄りの困りごとを聞き取り、バンクに伝える事例もあります。お年寄りに寄り添う地道な活動、関係団体との連携が日々必要です。

日常生活でお困りの作業のお手伝いに遠慮なく連絡してください。

連絡先 ☎八四八一三二七七
沼田老人いこいの家

ボランティアバンク「とも」
5年間の作業内訳(計68件)



草取りの訪問作業に参加した会員
(昨年10月10日)

やさしい伴づくり 私たちも参加します

みんなの善意銀行

(敬称略)



★賛助会員

登録されたみなさんは次の通りです。匿名希望の方が他に二十九人います。ご協力ありがとうございました。

【個人】

- 山田初則、大迫良久(奥畑) 西正義、庄原和志、山口猛、西本春之、木村恵子、大上正男(以上上伴) 井山美隆、森川信枝、西田雅行(以上中央) 新見健、榎敬公、伊藤仁、伊藤理恵子、川原幹生、井上秀之、堀川知津子、川本一之、川本悦子、川本睦子、杉原悦子、程兼実、田所和子、稲葉憲治、藤井一志、大迫隆司、山田道信、元木仁志、横田奈緒美、長岡克己、新見ヨシコ(以上三城田) 若林彰、森本弘、森本貞江、有馬義徳、有馬美枝子(以上大原) 池田美代子、塚本一、池田一清、三谷章蔵、藤岡泰夫、和田崎睦子(以上G大原) 札幌静行、今井誠次、川瀬英治(以上雲願寺) 原田悦至、原田佳代子、原田照美(以上細坂) 山口哲夫、河原田孝之、横更十三枝、円山文雄、横更博文、高樋克之、高樋早苗、橋本賢三、伴晴英、伴栄子、土井弘行、段原秀彦、山本英明(以上広陵) 東藤一基、東藤晴美

(以上寿団地) 田中孝典、石富三弘(以上若葉台)

学区外にお住いのみなさん 内田健二、伊藤努、橋本実、田中純、石田浩己、西谷崇、竹原哲、小田尚、田中素子、北川ヨシエ

【企業・団体】

- 社会福祉法人和楽会 伊藤内科医院 社会福祉法人三矢会 太田川学園 中国トクデン(株) 宮本プロパン 学校法人広陵学園 日比野病院 専念寺 有松浦住宅(株) サンテック 広島舗材株式会社 岡崎神社 末川Peace造園 社会福祉法人ぐく(株) 安芸葬祭くにもと耳鼻咽喉科医院 敬文 敬文 アフィス 有サンエイ美工 廣島美建 はうすい亭 伴店 日殖建設 佐々木整形外科 富士メデイカル株式会社

▼香典返しにかえて

(令和元年九月〜令和二年二月)

町内会

寄付者御芳名

死没者名

伴中央 山崎 勇

アヤ子

三城田 上野 信明

晴康

細坂 山本 瑞恵

征純

広陵 原朝本 昇

二美枝

折出 正信

正晴

▼一般寄付者

上伴 岡本 忠明
三城田 川本 日和子